

## 公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計 (議 案 第 8 号)

### (1) 歳 入

(単位：千円、%)

区 分	平成 31 年度 当初予算額 A	構成比	平成 30 年度 当初予算額 A	構成比	(A-B)/B	備 考
国 庫 支 出 金	15,000	3.6	55,000	12.7	△72.7	
財 産 収 入	4	0.0	6	0.0	△33.3	
繰 入 金	321,509	78.2	297,335	68.6	8.1	
一 般 会 計 繰 入 金	321,509	78.2	297,335	68.6	8.1	
諸 収 入	2,000	0.5	0	0.0	皆増	
市 債	72,600	17.7	81,300	18.7	△10.7	
歳 入 合 計	411,113	100.0	433,641	100.0	△5.2	

### (2) 歳 出

(単位：千円、%)

区 分	平成 31 年度 当初予算額 A	構成比	平成 30 年度 当初予算額 A	構成比	(A-B)/B	備 考
下 水 道 費	128,314	31.2	183,259	42.3	△30.0	
一 般 事 務 費	40,965	10.0	31,285	7.2	30.9	
公 共 下 水 道 建 設 事 業	87,349	21.2	151,974	35.1	△42.5	
公 債 費	282,795	68.8	250,376	57.7	12.9	
元 金	202,565	49.3	167,374	38.6	21.0	
利 子	80,230	19.5	83,002	19.1	△3.3	
諸 支 出 金	4	0.0	6	0.0	△33.3	
歳 出 合 計	411,113	100.0	433,641	100.0	△5.2	

- 平成31年度公共下水道事業特別会計当初予算規模は、歳入歳出とも総額4億1千111万3千円となっており、平成30年度当初予算の歳入歳出総額4億3千364万1千円に比べ、5.2%減、額にして2千252万8千円減少しております。

#### 歳入について

- 国庫支出金については、補助対象事業費の減により、前年度比72.7%減の1千500万円を計上しております。
- 財産収入については、公共下水道事業減債基金利子として、前年度比33.3%減の4千円を計上しております。
- 繰入金については、一般会計からの繰入金として、前年度比8.1%増の3億2千150万9千円を計上しております。
- 諸収入については、建設事業で取得した資材の売払い収入として200万円を計上しております。
- 市債については、建設事業費の減少等により、起債額が減少するため、前年度比10.7%減の7千260万円を計上しております。

#### 歳出について

- 下水道費については、川南雨水ポンプ場ストックマネジメント基本計画策定業務に加え、昨年度から継続して、地方公営企業法適用移行業務、金磯第二排水区排水路築造工事などを予定しているものの、昨年度実施した小松島市公共下水道事業計画（変更）策定業務などの減により、前年度比30.0%減の1億2千831万4千円を計上しております。
- 公債費については、平成25年度建設事業借入の元金償還が開始となることにより、前年度比12.9%増の2億8千279万5千円を計上しております。
- 諸支出金については、公共下水道事業減債基金への利子積立金として、前年度比33.3%減の4千円を計上しております。